

## 様式2【前期】

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修シラバス

### 高等学校 地歴公民科 教科指導研修

※ 当センターでは、駐車スペースが限られるため、また、周辺では交通渋滞が発生しやすいため、来所の際は、できる限り、公共交通機関を利用すること。

※ 愛知教育大学への交通手段については、後日送付する通知文を参照すること。

#### 1 研修日程

(研修者：高等学校22人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場	
第1日 7月22日 (水)	9:00~ 9:30	受付<愛知教育大学 第1会議室前>	愛知教育大学 本部棟3階 第1会議室	
	9:30~ 9:40	オリエンテーション		
	9:40~12:00	【講義：地理的な見方・考え方と小中高の一貫性】 講師 大学教授		
	午前 小中高合同	12:00~13:00	休憩	教育未来館3階 多目的ホール
	引率所員 小中高で4名	13:00~13:10	オリエンテーション	
		13:10~16:10	【研究協議：社会的な見方・考え方を働かせる場面を取り入れた授業づくり】 講師 大学教授 総合教育センター課長補佐	
16:10~16:30		教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		
第2日 10月16日 (金)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター情報実習室C103>	総合教育センター 情報実習室C103	
	9:30~ 9:40	オリエンテーション		
	9:40~10:40	【講義：公民科の授業の在り方】 講師 県立高等学校教諭		
	10:50~11:50	【講義：地理歴史科の授業の在り方】 講師 県立高等学校教諭		
	11:50~12:50	休憩	情報実習室C103	
	12:50~16:10	【研究協議：学習と評価の充実に向けて】 総合教育センター課長補佐 総合教育センター研究指導主事		
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		

## 2 連絡事項（課題等）

<p>連絡事項 (課題等)</p>	<p>全日程共通</p>	<p>【Teamsへの参加について】 課題の提出、研修資料の配付等ではMicrosoft Teamsを利用するため、5月18日発出の通知に示されているチームコードから、「R8中堅研【前期】(地歴公民)」に6月3日(水)までに参加すること。 【eラーニングについて】 ※「4 その他」参照 ・学習期間：6月1日(月)から7月3日(金)まで</p>
	<p>第1日 7月22日 (水)</p>	<p>【課題及び提出について】 ・課題：1学期に実施した研究授業の学習指導案 ※詳細は、「3 課題様式」を参照する。 ※左肩に受講番号を記載し、<u>指導者名は記載しない</u>。 ・課題の提出方法：Microsoft Teamsの指定のチーム内のチャンネルに用意された課題提出用のフォルダにPDFファイルを提出する。詳細については、後日、Microsoft Teamsの投稿にて連絡する。提出期限は6月30日(火)とする。 ・単元計画を立てる際には、当該教科の学習指導要領解説(平成30年告示)に記載された各科目の「2 内容とその取扱い」(各科目の項目についての内容)を確認する。 【持ち物について】 ・筆記用具 ・地理総合の教科書(所属校で使用しているもの)</p>
	<p>第2日 10月16日 (金)</p>	<p>【課題及び提出について】 ・課題：2学期もしくは3学期に実施する予定の研究授業の学習指導案 ※詳細は、「3 課題様式」を参照する。 ※1ページ目冒頭に所属校と受講番号を記載する。<u>指導者名は記載しない</u>。 ・課題の提出方法：Microsoft Teamsの指定のチーム内のチャンネルに用意された課題提出用のフォルダにPDFファイルを提出する。提出期限は9月29日(火)とする。 ・単元計画を立てる際には、当該教科の学習指導要領解説(平成30年告示)に記載された各科目の「2 内容とその取扱い」(各科目の項目についての内容)を確認する。 【持ち物について】 ・愛知県教育委員会が配備したSurface Proまたは所属校で管理職に許可されているタブレット端末 ※校内で持ち出し手続きを行うこと。</p>

### 3 課題様式（記入例）

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修 高等学校 地理歴史・公民科

所属校	受講番号								
地理歴史科・公民科（科目名）学習指導案									
1	単元名（題材名）	（章立ては、左記に準ずるものとする）							
2	単元目標								
3	単元計画								
	(1) 指導計画								
	(2) 単元の評価規準 ← <u>単元目標に対応させる。</u>								
	(3) 指導内容及び評価計画								
	(4) 評価問題及び評価規準 ← <u>省略してもよい。</u>								
4	本時の目標								
5	本時の展開								
6	本時の評価規準及び学習支援								
※学習指導案様式は総合教育センターウェブページ内の以下のものを参照する。 「TOP」>「教科・領域」タブ > 「社会・地理歴史・公民」 > 「令和5年度版 授業の手引<理論編>」のP.18～P.20の「例1（細案）」を参照する。（ただし、 <u>章立ては上記のものに準ずること。</u>									

(注)・個人情報の取り扱いに十分留意し、特に生徒の個人名及び男女の区別の記載はしない。

- ・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。
- ・A4判縦長横書き。枚数は片面4ページ以内。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度。1ページ30から40行程度。

### 4 その他

eラーニング研修について

eラーニング研修「高等学校地理歴史・公民の授業構想の工夫」の学習に当たっては、『研修事業案内』P.34を確認する。

### 5 問い合わせ先

担当 学校支援研修課キャリアアップ推進グループ（稲山）

電話 0564-83-9154（ダイヤルイン）